

地域おこし協力隊 通信 VOL.77

お問い合わせ先
(観光振興) 企画政策課 企画政策グループ
電話 5-1114 告知端末機 5-8814
(集落支援) 地域おこし協力隊問寒別事務所「ほっと」
電話・告知端末機 9-7367

観光振興担当 江坂文昭隊員



こんにちは 地域おこし協力隊の江坂です。待ち遠しかった春がやってきました。幌延で過ごす2度目の冬、おかげさまで何とか乗り越えることができました。

今回は幌延町のふるさと納税返礼品としてお取り扱いさせていただいている日東エフシー株式会社様の「北海道幌延スモークピート」を使ってチーズの燻製を作ってみました。色の違いは燻す時間を変えたことによるもので、ピート独特の深い味わいになりました。燻製チップも町内の桜の木を使用しました。チーズ、ソーセージ、ちくわなどの燻製は簡単に作ることができますので、ぜひトライしてみてください。



教育担当 松田大地隊員



冬の寒さもようやく和らぎ、なんとか北海道の厳しい冬を乗り越えることができたかと安堵している地域おこし協力隊員の松田です。まん延防止等重点措置が3月21日をもってようやく解除されました。とはいえ感染者数はこの原稿を執筆している3月28日現在も道内で1000人を超えており、まだ安心できない日々が続いています。一刻も早い終息を願ってやみません。

さて、まん延防止期間中、私は町内中学生向け学習支援塾の講師を務めていました。通常期間は稚内で塾を開かれている先生にお越しいただいており、私は先生のお手伝いをしていたのですが、まん延防止の発令に伴って自治体をまたぐ移動の自粛が求められたことにより、私が指導の「代打」を務めることになりました。指導の中では通常の学習に加えて、思考力を高めるための訓練になるような問題にチャレンジしてもらいました。普段あまり解かないような問題に取り組むことで良い刺激になったのではないのでしょうか。一人で学習指導をする経験はさほどなかったので若干の不安もありましたが、私自身も非常に有意義な経験をすることができました。

今後は対面形式での塾に加えて、中学生に貸与されている端末を活用したオンラインでの学習指導も企画してみたいと考えています。学習習慣の定着や学力の向上につながる様々な取り組みを行う予定ですので、ご期待ください！

